

平成30年度 学校図書館部 研究活動計画書

部 長 西田 美津 (錦綾小学校長)
運営委員長 古谷 緑 (百舌鳥小学校)
部 員 数 37名

1. 研究テーマ 豊かな心と自ら学ぶ力を育てる学校図書館教育のありかた
～学習センター、情報センターとして子どもの主体的な学びを支えるために～

2. 本年度の活動方針

近年、読書活動の高まりと共に、学校図書館の担うべき役割は、これまでの「読書センター」機能に加え「学習センター・情報センター」機能へと幅が広がってきている。そこで、学校図書館部会では、児童が主体的に学び、豊かな心と自ら学ぶ力を育むための学校図書館のあり方について研究を進めている。今年度は、引き続き、「学習支援」や「環境整備」のありかたについて授業研究を通して研究を深めるとともに、生きる力を育み一生の財産となる「読書習慣」を身に付けさせるための手法についても研究をしていきたい。

そのため、学校図書館の利用や読書指導などを踏まえた授業研究を中心に、学校図書館経営の事例研究・講演会や研究集会への参加、施設見学及び堺市立公共図書館などとの交流を行う。また、学校図書館を活用した課題解決学習の展開、教材などの開発、**パスファインダーの作成**、学校図書館職員、サポーター、ボランティアなどとの連携のあり方などについて研究していく。

3. 研究内容と計画 (概略)

月.日	内 容
5. 9	・研究テーマ、活動方針の決定 ・組織づくり ・年間計画作成 ・講話 「学習センターとしての学校図書館」帝塚山大学 徳永 加代先生
6. 13	・授業研究 新檜尾台小学校 和泉 真美教諭 ・資料収集についての実践交流会 テーマ『堺学』
(6.)	(大阪府学校図書館研究集会)
8.	・2学期以降の授業についての事前検討会 ・資料収集についての実践交流会
9月末～ 11月初	・読書感想文審査, 表彰式の準備および実施
11. 21	授業研究 熊野小学校 佐藤 由香教諭 ・資料収集についての実践交流会
(11. 21)	(大阪府学校図書館研究集会)
1. 23	授業研究 小学校 教諭 (未定) ・資料収集についての実践交流会
2. 13	実践報告会

4. 定例外研究、研究概要等

- ・研究委員会、運営委員会を適宜開催し、研究活動の充実を図る。
- ・堺市学校図書館協議会及び大阪府学校図書館協議会との連携のもと、読書感想文・読書感想画コンクール事業等に寄与し、審査や表彰式、その準備などの活動を通して実践力を身につける。
- ・年間2回開催される府市合同研究集会、夏に開催される近畿大会への積極的に参加し、他市、他校の実践を研究に活かす。
- ・堺市読書ノート「堺市100冊チャレンジ」への参加
- ・司書教諭研修への参加、協力
- ・各校の学校図書館整備、読書活動推進などへの助言、協力

5. 若手教員育成について

- ・研究委員会（研究ワーキンググループ名：読書活動推進グループ）を組織し、全部員がワーキンググループに所属し、互いの実践を交流し、研修に努めるとともに、若手教職員の積極的参加をうながす。
- ・若手教職員がそれぞれの学校で携わる学校図書館運営について、質問や悩みに丁寧に応えたり、運営や環境整備の方法、公共図書館、サポーター、ボランティアなどとの連携の方法などについて伝えたりしていくことで若手教員の資質向上に努める。
- ・若手教職員に研究授業に積極的に挑戦してもらい、若手と経験者が共に授業づくりに取り組むことで学校図書館を積極的に活用した授業研究に取り組む。